

上海市に化成品技術センターを開設 技術部門を天津から移設し、よりお客様との接点を強化

理研ビタミン株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山木一彦）は、化成品用改良剤の製品開発体制の強化に向けて、天津理研維他食品有限公司内にあった化成品技術部門を理研維他精化食品工業(上海)有限公司へ移設し、2019年7月1日に「化成品技術センター」として開設いたしました。

当社では1970年代から食品用改良剤の技術を食品以外の分野にも積極的に提案し、食品用ラップの防曇剤や、静電気を防ぐ帯電防止剤、また、化粧品・トイレタリー商品の原料として幅広い業界のお客様に提供しております。

中国におきましては2012年、化成品の技術開発拠点として天津にアプリケーションセンターを開設し、化学メーカーや化粧品メーカーなどのお客様の持つ課題に対して当社の技術を用いた提案や試作品の提供・評価などを行ってまいりました。今回これを上海に移設し、さらに従来から上海にあった営業部と併設することにより、お客様と営業・開発がより密接に課題解決に当たることが可能になりました。

当社の中期経営計画（2018年4月～2021年3月）において、化成品事業部はグローバル戦略の一環として、中国市場へのより積極的な取り組みを掲げております。

また、日本の化粧品、トイレタリー商品は中国市場でも広く受け入れられております。

今回の開設を活かし、短期間で新しい価値を創造する商品をお客様に提供できるよう努めてまいります。

名称	理研維他精化食品工業（上海）有限公司 化成品技術センター
所在地	上海市長寧区臨新路268弄 揚子江国際企業広場17号楼205-1室、107室
業務内容	プラスチック添加剤、化粧品トイレタリー原料等の商品開発
延床面積	337㎡
開設日	2019年7月1日
研究員数	4名



化成品技術センターが
入居するビル

お問い合わせ先
理研ビタミン株式会社 広報・IR室 相原・井上
TEL:03-5275-5835